令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	010501050	予算コード	01001500	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	電算管理運営事業			正規職員数	1.4	国庫支出金	5,630	有効性	A	市の根幹システムであり、維持していく必要がある。	
担当課	政策推進課			嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	C		
				歳出（千円）		その他	0				
	なし			人件費総額	12,353	一般財源	200,312	妥当性	A		
						減価償却費	0				
						事業費	193,589	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			205,942	緊急性	D	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト（円）			2,047			①住民情報系システムの運用の管理	
対象				活動指標		H30実績		公的関与	A	②制度改正に対するシステム改修	
内部事務		対象数		納品物件数							
関連部署は１９課				帳票類作成数		1,403,500.0		実施主体・委託化	C		
事業の内容											
市の根幹となる住民情報の維持管理及び各課での大量帳票の月例処理などについて、自治体クラウドでのパッケージソフトを利用したシステムに移行している。また、全利用課に関連する横断的な事案についての企画・調整・運用業務を行っている。								他の事務事業との関連	B		
				成果指標		H30実績		透明性	該当なし		
				納品物件数							
				帳票類作成数		1,403,500.0		財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H30実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				納品物１件当りの費用							
大量反復事務の省力化、効率化、正確化、迅速化を目的としている。				帳票類１部当たりの費用			142.7				